



第 1190 回

2016年8月30日(火) 晴 第8回

～ 会員増強・新クラブ結成推進月間 ～

斉 唱 奉仕の理想
 出 席 会員 55 名 (出席率算入人数 48 名)
 出席 41 名 出席率 85.42%
 前々回補填率 86.05% (8月9日分)
 ゲスト 名古屋熱田 RAC の皆様

会長あいさつ

会長 木下 福郎さん

先週のガバナー訪問時に、服部ガバナーから名南RCは同好会が無いと言われましたが、それについてご説明させてください。私は、同好会が無いとは一言も言っておりません。ガバナーとの懇談会時に、東南RCの下郷会長が、東南は同好会を作って和気藹々とやっているという事をおっしゃって、私も同好会の事を言うと話が被るので同好会の事は言いませんでした。事前に名南RCの内容やクラブ計画書も提出してありましたので、当然お読みになってご存知だと思っていたのですが、多分、ガバナーは誤解されたのかと思います。この事は、メールでガバナーにお話しておきます。



今日は、熱田RACのメンバーと色々なテーマについてディスカッションをしましょうという会です。この会は、昨年、東山さんがみんなでディベートをやりたいとおっしゃっていたのを覚えていて、今回やる事になりました。

私は、お盆休みにスイスへ行って参りました。ツェルマットに行った時に、ツェルマットRCのイベントの大きな横断幕を見つけたので、参加して色々な話を聞いてみました。ツェルマットRCは、アフリカのマリ共和国に対して援助を行っているようで、毎年1回、イベントを行っているそうです。イベント会場には、出店が沢山出ており、ワイン、ビール、シャンパンやおつまみ等を、今日私が着ているこのTシャツを着て販売していました。彼らも皆で飲みながら、楽しくやっているのですが、その日の売上げを、全部マリ共和国に寄付すると言っていました。

その広場には、9人程アフリカの若い人が出てきて、色々な踊りを踊ってくれたり、上手に歌を歌っ

てくれたりしました。また、観衆から小さい子供を選んできて、歌や踊りを教えて皆で楽しんだりしていました。そんな風に、1時間半位アフリカの歌や踊りをやり、次に、ジャズバンドが入って2時間位、非常に良い演奏をしてくれました。

私も家内もすごく楽しくて、家内からは、「名南RCではこんな楽しいイベント無いわね」と、悔しい事を言われてしまいました。そこで感じた事は、RCとは元々楽しい集まりで、その中で何か良い事をやっているというクラブだったのではないのかなという事です。真面目にストイックに奉仕だとやっていると、やはりつまらなくなります。我々は修行僧でも何でもないので、我々も楽しみながらやらないと、長続きしないのではないかと思います。

皆さまが個人的にかなり寄付されているのをよく存じ上げておりますので、やはりロータリーはロータリーで皆で奉仕をやって、その一方で、皆でもっともっと楽しめるクラブにしたいと思います。

名古屋熱田 RAC 会長 山田 弘樹さん

本日は、このような会を設けさせていただきまして、誠にありがとうございます。昨年度、一度だけ名南RC様の通常例会に、4提唱RCの中で初めて参加させていただきました。

名南RC様とは、毎年、年1回親睦合同例会をやらせていただいておりますが、またその例会とは違った楽しい雰囲気を、その場で味わわせていただき、同じような気持ちを熱田RACのメンバーにも共有してもらい、熱田RACの事についても、更に詳しく知っていただける様な機会があればという事で、木下会長にこの様な場を設けさせていただきたいと伝えさせていただきました。

また、今年度のクラブの重点項目の1つに、提唱RC様に対しても、熱田RACの活動を更に知っていただくという事もありまして、その活動の一環として、先週、熱田RACの広報紙も発行させていただきました。我々の活動をどんどん知っていただき、私達のクラブの例会にも出席していただきたいと思っております。

また、木下会長からもありました様に、RCは楽しい会でなければならないという事もありまして、熱田RACも他のRACのクラブに負けない楽しいクラブになっております。その中の1つとして、広報紙にもありますが、OG、OB、現役生と一緒にゴルフをしたり、女子会を開催したりと、奉仕ばかりに限らず、そういう事にも力を入れいくクラブにしていきたいと思っておりますので、本年度もどうぞよろしくお願ひ致します。

幹事報告

幹事 細井 俊男さん

1. 次回例会は、9月10日（土）、地区補助金事業となります。9月6日（火）の例会はございませんのでお間違いのない様によりしく願います。猪村さんの所でフットサルになります。こちらは雨天決行でございます。
2. 9月13日（火）は、武田邦彦先生の講演となります。こちらは家族例会で、配偶者の方もご参加いただけます。ぜひ奮ってご参加いただければと思います。

ニコボックス

◆ 名古屋熱田ローターアクトの皆さんを迎えて

細井 俊男さん 小野 雅之さん 日下智重子さん
有川 英敏さん 白藤 憲雄さん 伊藤 圭一さん
吉木 邦男さん 佐々木元彦さん 中村 勝さん
武藤 正行さん 入谷 直行さん 川瀬 悟さん
川辺 清次さん 久米 伸治さん 長尾 浅吉さん
犬飼りさ枝さん 三浦 隆さん 本多 利郎さん
宮崎 良一さん 東山 直史さん 加藤 宜之さん
高橋 司さん 小嵐 招啓さん 中西 芳子さん
木下 福郎さん 猪村 美之さん 佐々木 暢さん
田中 一雄さん 三島多恵子さん 牧野 好弘さん
三浦 和人さん 安藤 修さん 森田敏二三さん
大平 明子さん 鈴井 一博さん 筧 惠理さん

本日合計 62,000 円 累計 439,500 円

委員会報告

■ 青少年奉仕委員会 委員長 川辺 清次さん

8月10日（水）に県警の少年柔剣道大会へ行って参りました。名南RCとしては、参加者800余名に参加賞として学用品を配ったという事で、後援としてパンフレットの3番目に掲載されています。予算70,000円で、60,328円ですから一応予算内に収まっております。

■ 社会奉仕委員会 委員長 三島多恵子さん

9月10日（土）にフットサルを行います。ご出席予定者の方は、9時45分までにお越しいただきますよう、よろしく願い致します。

合同例会ディスカッション

名古屋名南 RC 幹事 細井 俊男さん

本日は、熱田RACさんとグループディスカッションの日にさせていただきました。名南RCと熱田RACさんから提案していただいた議題が15点程載っておりますので、各テーブルの中で2~3つ選んでください。他に議題があればそれでも結構です。7時20分位までディスカッションしていただき、各テーブルから1名、熱田RACの方に発表していただきます。

■ グループディスカッション議題

- ①ローターアクトの活動をしていて、感じている不具合またはメリット等は何ですか？
- ②RCの例会に参加して、勉強したいこと、教えて欲しいことはどのようなことですか？
- ③将来RCの会員になりたいと思いますか？その場合理由は何ですか？そのために日々必要なことは何だと思えますか？
- ④RCの活動内容について具体的に知っていることは何ですか？
- ⑤RACとIACの活動の違いは何だと思えますか？
- ⑥名古屋熱田RACの会員を増やすために必要なことは何だと思えますか？
- ⑦4提唱RC（名古屋南・名古屋東南・名古屋瑞穂・名古屋名南）に対し要望することは何ですか？
- ⑧名古屋熱田RACに入会した理由は何ですか？何を求めますか？
- ⑨名古屋熱田RACの自立とはどういうことだと考えますか？
- ⑩年間約24回のRAC例会の中で、ここには必ずRCの会員にも参加して欲しいという例会はどのような例会ですか？
- ⑪例会を充実させるためにはどのような方法がありますか？
- ⑫RCとRACで、共同で行える奉仕活動はどのようなものがあると思えますか？
- ⑬活動を通してどのような世の中にしたいですか？
- ⑭活動を通してどのような社会貢献ができると思えますか？
- ⑮自身が思うリーダーシップとは何ですか？

名古屋熱田 RAC 専門財務委員長 末守 忠靖さん
まず、10番ですが、最終例会に皆さまに来ていただきたいと思えます。その理由としては、奉仕活動や親睦活動を1年間してきたまとめが全て詰まった例会となりますので、ぜひ来ていただきたいという事をお願いしたいと思います。

また、12番ですが、9月10日（土）にフットサルを行います。そこには有鄰学院等3団体の方が来られるという事で、私どもRACも有鄰学院さんとは協力させていただいている部分もありますし、ロータリーの方が疲れた所を、私たちが体力をもって一緒に遊ばせていただける様な活動ができるかと思っております。

名古屋熱田 RAC 社会奉仕委員長 安田 滉さん

我々は、3番の将来RCの会員になりたいですか？という所から派生して、RCに入る為にはどうしたら良いかという話になりました。今の所RACは、メンバーの紹介があって、理事会で承認を受けて入会という形になるのですが、そこに何か入会の条件みたいなものを作ったら良いのではと提案されたので、そちらを検討してみようかと思っております。

名古屋熱田 RAC S.A.A 山田 愛子さん

私は名古屋瑞穂RCの事務局の仕事もしております。瑞穂RCとの違いを色々感じて、素敵だなと思えました。ディスカッションでは、12番について、末守さんもお話していた、有鄰学院の事業はとても良いとおっしゃっていただきました。その活動でRACの活動意義を感じられましたし、活動に理解を示してくださいました。

私が瑞穂の会員さんたちを見て個人的に感じている事は、お互いの例会に出るだけでは余り分らないと思えます。ですので、共同で行える奉仕活動や先程お話のあったフットサル等で、一緒に活動できる時間を増やせば、理解も深まると思えます。

今後はその様な時間が増えれば良いなと思います。あと、私はFacebookを使って、RACの魅力や楽しさを伝えておりますので、もしやってらっしゃる方がいたら、ぜひお友達になってください。良かったらいいねとか、コメントとかどんどんしていただけたらと思います。

名古屋熱田 RAC 幹事 朝見 祥央さん

私達は、6番について話し合いました。今、名南さんがやられているクラブの中での同好会等、楽しさを作っていくというのは、自分たちも真似して、やはり楽しくないと続かないのかなと感じました。

また、場所、夜例会、女性等、他のクラブとは違った事をやって、そのクラブの特色を出していくとより良いのかなと思いました。あとは、声を掛けて人をひっぱるというのが、会員増強の一番の近道なのではないかという話になりました。

名古屋熱田 RAC 副会長 笠原 千紗子さん

私たちは、ロータリアンの皆さまがRACに求める事、期待する事は何かをお伺い致しました。その中でお話が出たのが、将来的にロータリアンになって欲しい。RACの活動を通して、ロータリアンになるべく基礎を固めて欲しいというお話をいただきました。

そのロータリアンの基礎とは何ですかと深めた所、4つのテスト、私たちRACの例会の中でも毎回唱和しておりますが、みんなに公平か。公平かとは言っていますが、公正かというのも大事なのではないかという話も出ました。好意と友情を深めるか。真実かどうか。みんなの為になるかどうか。この4つを深めていく事。これは、私たちがRACとして入会した理由でもありますが、自己成長や友達を増やす事にも繋がって参りますし、将来的に社会貢献できる、国際的にも活躍できる人材となるべく成長していける事ではないかと。それが結果的にロータリアンとして活動できる人材になっていく事に繋がるのではないかという結論に至りました。

名古屋熱田 RAC 会長 山田 弘樹さん

私たちはディスカッションの項目外の話でも盛り上がりましたので、その話をさせていただきます。折角の機会でしたので、質問させていただいたのですが、皆さま事業主や社長さんなので、仕事をしていて一番大切な事は何ですかとお伺いさせていただきました。

その中で、信頼できる人間になりなさいとか、フィロソフィーを持って仕事をしなさいという意見があったのですが、一番意見が多かったのが、お客様第一という話でした。それは、RCやRACの活動にも繋がってくるのではないかと思います。4つのテストの中にも、みんなの為になるかどうかというのがありますし、RACを通じて将来そういった人材に育てていく事がRACの活動意義になるのではと感じましたし、笠原さんが言っていたロータリアンになる人材に繋がります。また、そういった活動をしていけば、朝見さんが言ったように人も増えていくという所に繋がっていくのではと思いました。最後になりますが、このディスカッションを通じて、少しでもRACのメンバーの特徴や人柄が分かっていたのではないかと思います。

また、山田愛子さんがおっしゃったように、少しでも関わりをもって、私たちと一緒に活動をしていただけたらと思っておりますので、今年度も、来年度も、末長く私たちの活動を見守っていただいて、一緒に活動をしたいと思っておりますので、宜しくお願い致します。

■締め

会長 木下 福郎さん

我々はお金だけ出して何も面倒を見ていなかったのではないかと非常に反省しております。やはり、我々がRACを育てていく立場にあると思っておりますので、ぜひ皆さま、RACの例会にも出ていただいて、メンバーとの交流を深めて、お互いにもっと理解をできれば、我々も良くなるし、RACも良くなると思うので、今後ともよろしくお願い致します。どうもありがとうございました。

第 1192 回例会 (9月13日) のご案内

外部卓話